

— 芝浦工業大学 —

2月4日 (金) 全学統一日程 英語

解答・解説

I

1. b 2. c 3. a 4. d 5. B

- 空欄に、どういった種類の本が好きかを訊ねる文が入る。
- A の 2 番目の発言冒頭の No に注目。その直前の空欄には、対応する疑問文が入る。
- A の 2 番目の発言 Because で始まる文に、対応する疑問文が入る。
- A の 2 番目の発言は、空欄に入る疑問文の答えとなる。
- A の 1 番目の発言は、「最近外出しておらず体調が悪い」という内容。空欄には「定期的な散歩」を勧める文が入り、A の 2 番目の発言「まさにそれをやっている」につながる。

II

1. 1. A e B g 2. A a B c 3. A e B d 4. A d B c 5. A b B d

- Drinking **is one of the most common causes of** traffic accidents.
- The organization **gives technical support to developing countries in** infrastructure construction.
- I was not **conscious of what would happen next at** that time.
- There are **no significant differences between the two groups** of customers.
- I don't know **how he manages such tremendous amount of work** all by herself.

III

1. d 2. c 3. a 4. d 5. a 6. c 7. b 8. a 9. c 10. c

- latest 「最新の」
- 他動詞 lay 「…を横たえる」の過去形 laid を選ぶ。
- 第 4 文型であることに注目。
- have の第 5 文型。補語に過去分詞をとって、目的語—補語において【受身の主述関係】を見出す。
- the 比較級 of the two 「2 者のうちより…な方」
- 空欄には文の主語が入る。名詞を選ぶ。
- object to… 「…に反対する」
- in… 「…経てば」
- made of… 「…から作られた」 of の場合は後に【材料=製品になる際状態変化を伴わない】が来る。
- almost all of… 「ほとんどすべての…」

IV

1. a 2. b 3. c 4. d 5. b 6. a 7. b 8. d 9. b 10. b

- eliminate A from B 「A 〈不必要な人など〉を B から除く」
- affect 「…に影響する」
- transfer 「…を移す」
- inhabitant 「住民」
- profit 「利益」 この文の handsome は「〈金額・量などが〉多くの、かなりの」という意味。
- the burden of proof で「立証責任」という意味。
- hang out で「頻繁に行く」という意味。
- stand out で「際立つ、傑出している」という意味。
- afford 「〈物〉を買う (経済的) 余裕がある」
- in person 「(代理人ではなく) 自分で、(電話やメールではなく) 直接会って」という意味。

V

1. charge 2. address 3. mean 4. account 5. produce

- ①名詞「料金」 ②動詞「…を充電する」

2. ㊤名詞「住所」 ㊦名詞「演説(挨拶)」
3. ㊤動詞「…を意味する」 ㊦形容詞「平均の」
4. ㊤名詞「口座」 ㊦動詞「占める」
5. ㊤名詞「(農)産物」 ㊦動詞「…を制作する」

VI

1. a. d. g.
 - a. 「もしあなたが4つの命令—左に180°回転し、向いた方に進み、右に90°曲がり、向いた方進むなら」one starを得る。
 - d. 「the treasure boxを得るには、4つの命令で十分だ」続く設問2のb.とh.の通り。
 - g. 「全てのlifeを得ることはできない」2つあるlifeのうち、左上のlifeにたどり着くには、bombを通らないといけない。
2. b. h.

まず右に90°曲がらなければならない。最初の命令はrotate(90)となる(d. e. f. g. が不可)
次に突き当たりまで(four blocks)進まなければならない。よってa. が不可。
さらに左に曲がるので、rotate(90)となっているc. が不可。

VII

- d. f. h.
 - d. 「VeniaからDawonへ陸路と海路の両方を通して、移動することが可能である」
陸路は遠回りになるものの可能。
 - f. 「あなたはVeniaからOtigへ陸路もしくは海路を通して、移動することができる」
Inland seaを通れば海路も可能。
 - h. 「NeseaからDawonへ行くには、海路で行くときの距離は、陸路よりも短い」
陸路だとOtig, Palku, Venia, Almaを通るルートとなる。海路だとおよそ200kmほど。

VIII

- e.

A.の文頭Theyが何を指すかを考える…D.のwind power companies よってD.→A.となる
B.の文頭These conditionsがどういう状態なのかを考える…C.の内容 よってC.→B.
D.の文中that technologyがどういう技術かを考える…B.の文中a new type of floating wind turbine
よってB.→D.
以上を踏まえて、e.を選択する。

IX

- 1 (ア) b. (イ) c. (ウ) b. (エ) d. (オ) c.
- 2 1. c. 2. b. 3. c. 4. a. 5. d.
- 3 (A) d. (B) c. (C) b.
- 4 d. e. h.
 - 1 (ア) unsophisticated 「〈道具・方法などが〉精巧[複雑]ではない、粗雑な」
(イ) low-tech 「ローテク(の)」※high-tech 「ハイテク(の)、高度先端(科学)技術(の)」の反意語。
(ウ) quarantine 「…を隔離する」
(エ) subordinate 「(組織において)地位が下の人、役職を持たない人」
(オ) wiretap 「…を盗聴する」
 - 2 1. around the globe 「世界中で[に]」
2. up to… 「…まで、…に至るまで」
3. approach to… 「…への取り組み方法、手法」
4. in principle 「(実際にはともかく)原則として、原則的に」
5. by no means 「決して…ない」
 - 3 (A) 主節の動詞keptの文型を考える。an invisible ink recipe written during World War I が目的語、secretが補語。下線部前のmakingも同様に第5文型。making…V, it…O, public…C 主節とmakingが成す句の対応を踏まえる。
(B) 下線部を含む文の前半、A USB device that appears completely empty can still contain malware

から考える。

(C) 下線部を含む文の前の文の主語 Intelligence と一致していると考え。

- 4 d. 第7段落第2文より一致。
e. 第8段落第3文より一致。

総評

- I 会話文中の空欄に適する文を選択する問題です。前後の文から正しいものを選ぶもので、標準的なレベルで取り組み易い印象です。
- II 語群整序作文です。大問I同様、標準レベルです。全問正解を目指したいです。
- III 短文適語(句)補充問題です。主に文法力が試されています。やや易～標準レベルです。
- IV IIIと同じ形式ですが、IIIとの特徴の違いは、主に語彙力が試されているということです。知らないものは気にせず進めて、できれば2, 3問の誤答くらいのペースで済ませたいところです。
- V 同綴異義語の問題。やや難しい印象です。苦戦した受験生も多かったろうと思われます。
- VI ゲームのプログラミングについての文章と図の読解です。これはやや難しいレベルに入るでしょう。丁寧に読まなければなりません。
- VII 地図を伴った文章の読解問題です。こちらは比較的易しいです。全問正解を目指したいです。
- VIII 文章整序の問題です。they や these、that といった指示語が指す内容を意識して、取り組むことが大切です。標準レベルです。
- IX 長文総合問題です。それなりの words 数で読むのは大変ですが、しっかり時間を確保して落ち着いて解き進めたいところです。標準レベルです。

～全体を通して～

一番印象的なのは、大問ごとの難易度のギャップです。具体的には大問VとVIが難しかったように思われます。Vについては分からないものは分からない訳で、解答が思い浮かばないからと言ってその大問で停滞してしまうのは禁物です。VIは最後のIX同様しっかり時間をかける必要があります。それ以外の大問との時間のバランスを考慮して、90分という長い試験時間を有効に使えるかが、大切なポイントです。